



～ 夢ひとすじに ～

宮原中だより

自ら学び 心豊かに たくましく

平成 28 年度 第 6 号
平成 28 年 10 月 1 日 (土) 発行
さいたま市立宮原中学校
メールアドレス

miyahara-j@saitama-city.ed.jp

ホームページアドレス

<http://miyahara-j.saitama-city.ed.jp/>

「宮原中生 Never Give Up!!」

こばやし ひろ とし
校長 小林 広利

快進撃を続ける、日本テニス界の若きエース錦織圭選手。テニスの世界4大会の一つ、全米オープンでは、2014年準優勝、今年もベスト4まで勝ち上がり、現在、始まるジャパンオープンテニスでも、人々から寄せられる期待の大きさとプレッシャーの中、私たちに勇気と楽しみを与えてくれています。錦織選手をインタビューや記者会見で拝見すると、どこか物静かな印象を受けますが、試合では闘志剥き出しで相手に向かっていきます。

「圭はスイッチを持っているのです。コートの外では本当に穏やかで優しい子。それが試合になり、『絶対に勝つぞ』というスイッチが入ると、ものすごい集中力と負けん気が顔を出す」ジュニア時代のコーチの柏井正樹さんの言葉です。ON/OFFの切り替えの重要性を教えてください。

また、錦織選手は事ある毎に、よく感謝の言葉を口にするそうです。「ありがとう」とても簡単な言葉ですが、とても大切な言葉です。錦織選手は、皆さんと同じ年頃の14歳の時に渡米してテニスを学び、家族と離れて過ごす時間も多かったのですが、大人になった今でも様々な形で家族からサポートを受けるたびに、ますますその有難みを感じていると言います。照れくさはありますが、普段からできる限り感謝の気持ちを家族や周りの人たちに、言葉にして伝えるようにしているそうです。

現在、運動部では、新人体育大会が行われています。先日、生徒集会で部活動新人戦に向けての壮行会が行われました。下に、各部部长さんからのメッセージを載せてみます。

野 球 部：厳しい練習をしてきたので、まずは勝つことを目標にし、県大会出場を目指します。

サッカー部：1年時のライオンズカップでは悔しい思いをしたので、県大会出場を目標にします。

陸上部男子：日常の生活では一日一善に取り組んできました。総合優勝を目指します。

陸上部女子：日頃の感謝の気持ちを忘れずに、男女アベック入賞を目指します。

テニス部男子：個人戦3ペア以上県大会出場、団体戦でも県大会出場を目指します。

テニス部女子：団体戦、個人戦ともに優勝し、1位通過で県大会出場を目指します。

剣道部男子：団体戦県大会出場、個人戦でも一人でも多く県大会出場を目指します。

剣道部女子：団体戦県大会出場、個人戦でも全員県大会を目指します。

柔 道 部：部員数は少ないですが、先輩方の伝統を守り成果を出します。

バレー部男子：市ベスト8位以上を目標に、県大会への出場を目指します。

バレー部女子：感謝の気持ちを忘れずに、全力でプレーします。

ソフトボール部：県大会出場を目標に、日々練習をしてきました。

バスケ部男子：県大会出場を目指します。

バスケ部女子：一生懸命、精一杯競技し、実力を出し切ります。

卓球部男子：これまでの練習を自信にして、県大会出場を目指します。

卓球部女子：市ベスト4、県ベスト4に入り、関東大会出場を目指します。

水 泳 部：新人戦はすでに行われ、女子メドレーリレー1位、女子フリー2位、市女子総合2位という記録を残しました。県大会にも出場し、県女子総合9位となりました。

試合ですから、勝つこともあれば負けることもあります。錦織選手は言います。「人間、居心地が悪いところにいる方が成長する。」目標は高くもち、感謝の気持ちを忘れず、次に向けて努力すること。そして、日常生活から、ON/OFFの切り替えをはっきりして、けじめをつけた生活が大切です。

努力は、人を裏切りません。 努力の向こうに夢はかなう!! 宮原中生 Never Give Up!!



男子テニス部
山田君・上野君ペア